

たわわ



地域で生きる障害者を支える会通信

発行 2004年5月31日

45号

「地域で生きる障害者を支える会」会報

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991

障害者も生き生きと暮らせる

安全な地域社会をめざして



日中の日差しは、もう夏を思わせますが、梅雨入り前の清々しい日々を大切に、障害者の皆さんも元気に過ごしています。

ようやく、第2館目のグループホームが出発し、支える会のメンバーも事務局会議に参加しながら、やり残している、建物のしつらえや、備品の整備を行っているところです。

一館目「よつばホーム」とも連携し、職員やヘルパーも徐々に体勢が整い、リハビリテーションセンターの専門的な研修も予定しました。

* * *

皆さんご承知の事ですが、障害者が地域の中で生き生きと暮らすという事は、単に建物や支援態勢を整えばよいという事ではありません。実際に地域社会の中で安全に生活できる

こと、例えばさまざまなバリエーションを取り除くだけでなく、市民の温かい理解の手が自然に差し伸べられるようになる事が大切です。

そのためには、多くの努力も必要ですが、これからの「支える会」の活動の一つとして少しずつ取り組んでゆかねばならない事なのではないでしょうか。

今年も、活動計画を決める総会の季節がきました。みなさんと話し合いながら、いろいろなグループとも連携し、無理なく活動を続けていきましょう。

地域で生きる障害者を支える会

16年度総会のお知らせ

下記により今年度第1回総会を行います。

今後の会の活動計画を決める大切な集いです。

会員賛助会員を問わずお気軽にご参加下さい。

日時：7月5日（月）10時30分～

会場：活動ホーム「しもだ」

議題：グループホーム設立に関する報告

15年度 活動報告・会計決算報告

16年度 活動計画案・予算案

その他

目の不自由なひとについて最近感じた事

港北区福祉保健サービスセンター
サービス課担当課長 清水 清

先日、横浜駅の根岸線ホームで、白杖でホームの点字ブロックを探りながら歩いていた目の不自由な人が、点字ブロックの上に立っている人と何人もぶつかっている光景を目にしました。また以前には目の不自由な人が盲導犬を連れて食事しようとし、レストランで断られたり、スーパーで買い物をしようとして断られたというニュースに接した事もあります。

このように目の不自由な人の社会参加へのバリエーションが多い中で、昨年10月から全面施行された「身体障害者補助犬法」は目の不自由な人にとって、とりわけ盲導犬利用者にとって、大変大きな役割を果たすものと思います。

同法では、国や自治体が管理する施設の他、電車やバスなどの公共交通機関は、補助犬を同伴しての利用を拒否できなくなると共にホテルやレストラン、デパートなど不特定多数が利用する施設においても同様に、補助犬を同伴しての利用を拒否できなくなり、目の不自由な人の社会参加がさらに広がるのがきたいされます。

もちろん目の不自由な人の社会参加を促進するためには、同法の促進だけではなく、目の不自由な人にとって、点字ブロックなどの点字が重要な役割を果たしていることを多くの人々が理解し、また障害のある人もない人も共に生きることの大切さを理解することが、より重要であることは言うまでもありません。

よつばホームの皆さんも他の障害のある人に対する理解と関心を持っていただければありがたいと思っています。第2よつばホームの開所、誠におめでとうございます。



活動ホーム「しもだ」のバザーに参加して

福田 定子

予報で16日のお天気は良くはないと聞いていましたが、やはり小雨でした。でも私が「しもだ」に着いた時には外にお客様の列がありました。本日のお店は「しもだ」の屋根の下です。机1個のお店です。毎年お手伝いくださる鈴江さんの娘さんと今年は門屋さんのお母様もボラでご参加くださり3人で「たのしく」やらせていただきました。午前中に大方「売れる」と言う嬉しい結果になりました。

今年になって写真展やホームでのバザー等、また第2グループホームも順調に開所できましたし、いろいろと「うれしい」ことが多くありましたが、これも若いお母様方の頑張りがあったの事ですね。本当に良かったと思っています。さて今年の5月のバザーも無事終わってみますと、これも皆様の大きなご協力のおかげと感謝いたしております。



めがねのこえ

久しぶりに仲間たちと 東京の街を歩きました。地下鉄の神谷町でおりに東京タワーからその近所を 楽しみました。お天気が 良くてみどりもきれいでした。

いつもの 生活では リズムにのって「あれをしなくては」とか「これをすませてから」とかけっこう忙しく一日すごしています。

私は 4月からちょっといろいろあって 車イスで 電車に乗る機会も なかったのてこうして街を歩くと 心が 広がるみたいで 気持ちがすっきりしました。

普段は あまり考えないけど、大きなビルを見たり忙しそうに 歩いている人を見ると、「どんな仕事をしているのかな」とか「忙しそうだ」とか、、いろいろ思うこともあります。

障害者の仲間では、普段とちがった所や、動きをすることがにがてな人もいますが 私にはかえって大切な時間で これからもこんな機会を作りたいです。

* * *

こんど 作業所「かれん」の人たちや 絵を描く人たちと一緒に「みどりの風」展に参加させていただきました。いろいろな人たちと、まじわって 活動することも楽しいことです。

大体決まっている毎日の生活のほかに、絵を描いたり観たり、街を歩いたりなど、決められてない生活と 両方 合わせて 暮らすことが出来ればいいなと 思っています。

大原友子

ご入会、ご継続 ありがとうございます

《会員》

金沢 雄希

[敬称略]

《賛助会員》

戸川 英丈

戸川 清美

戸川 美絵

山口 進

松永 重年

北川 道子

有田多恵子

藤田 慎一

高安 克典

高安 晴美

高安 恒晴

高安 希和

高島 稔

戸川嘉寿子

戸川 慶建

黒沢 千草

阿部 太二

楠戸 エミ

清宮 一恵

山本 暁子

富岡 元道

斉田 弘子

有馬 成子

寺澤 慎

渡辺るり子

松本 直子

寺田 偕子

寺田 美奈

[16年5月27日現在]

会員からの一言

グループホーム2館目の開館 おめでとうございます。入居する方々にとっても、訪れる方々にとっても、良い場所となりますよう、お祈りしております。 北川 道子

今月のよつばホーム

よつばホーム

こんにちは。よつばホームです。今回はとっても歌好きで有名な花岡さんについてお話します。歌唱力はもちろん、最新の曲まですぐ覚えてしまう花岡さんの秘密を紹介しちゃいます。

	月	火	水	木	金
pm 7:00 ♪	東京フレンド パーク	伊東家の食卓	笑って コラえて!	ミリオネア	ドラえもん/ あたしんち
pm 8:00 ♪	ヘイ!ヘイ!ヘイ!	歌謡コンサート	速報!歌の 大辞テン!!	うたばん	ミュージック ステーション

※太文字は歌番組

ある週、みんなでみていたテレビ番組です。ここに花岡さんの歌の秘密が隠されている様ですね。ちなみに最近よく歌っているのが、『世界で一つだけの花』『桜 (河口恭吾)』です。これからも素敵な歌声を聞かせてくれることと思います。

* * *

第2 よつばホーム

こんにちは。そして、はじめまして。第2 よつばホームです。

工事が予定より遅れてしまい、3月29日に何とかスタートしました。

今はまだ、グループホームの生活に入居者、職員が慣れるので必死といった感じです。よつばホームがスタートした時と同様、無理をせず慣れていきたいと思っています。

今月は改めて入居者の皆さんの紹介と職員を紹介します。

阿部 健市さん とってもシャイな健市さんです。普段は物静かですが、一度ツボにハマると笑いが止まりません。

山田 宏さん ととても活発的で、よく笑いよく食べる宏さんです。人を引き付けるパワーをもっています。

大原 友子さん 多趣味な友子さん パソコンも使いこなし、自分のホームページも開設しています。

富岡 章子さん まぶしい程の輝きを放つ瞳を持ち、見つめられると、とっても幸せな気持ちになります。

職員 菅原 賢 ・金沢 雄希 ・門屋 美和子 ・尾崎 愛

※ 前号で賛助会員 矢島国彦さんのお名前が間違っていました、お詫びして訂正いたします。